

第 12 回技術研究会の開催について

当機構 鉄道建設本部では、毎年、技術研究会を開催しています。本年度は下記のとおり開催いたしますので、お知らせいたします。

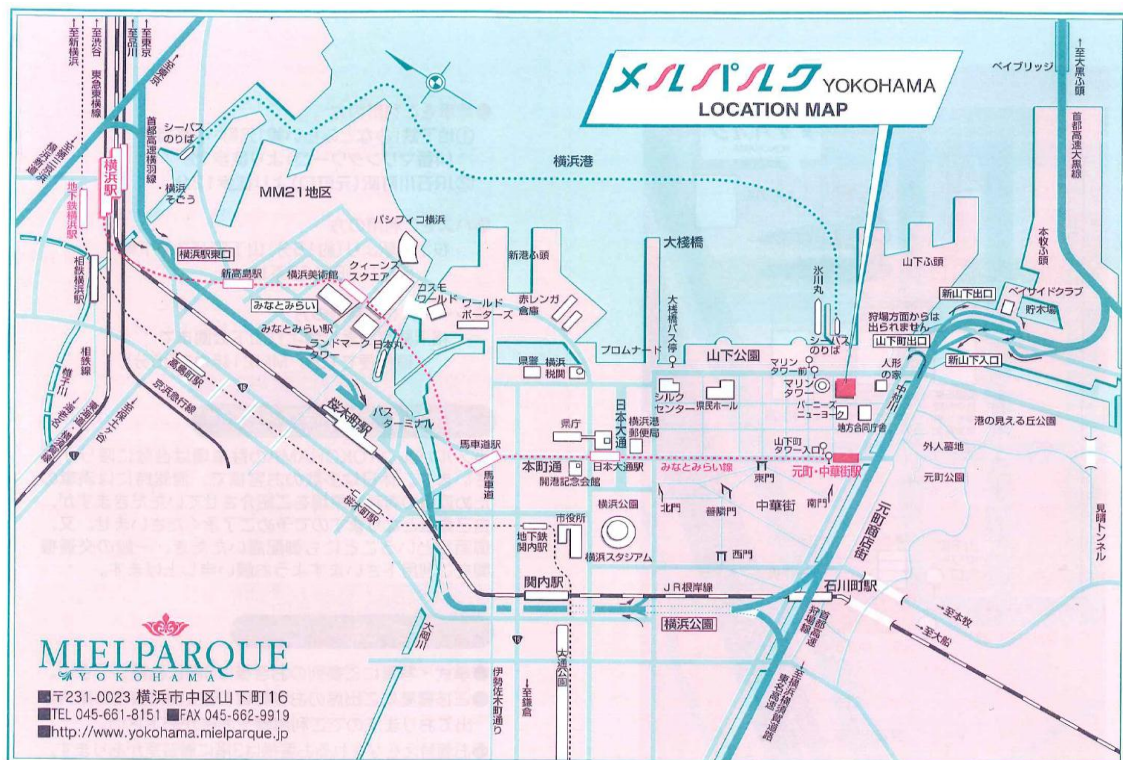
記

- 開催日時 平成 26 年 10 月 8 日 (水) 10:00 ~ 17:40
平成 26 年 10 月 9 日 (木) 10:00 ~ 16:00

- 内 容 別紙のとおり

- ・当機構職員による講演
- ・特別講演「鉄道－江戸から生まれた近代－」
NPO法人 日本水フォーラム
代表理事・事務局長 竹村 公太郎 氏

- 場 所 メルパルク横浜 Fuji Hoei の間
みなとみらい線元町・中華街駅徒歩約 1 分(4 出口「マリンタワー口」)



問合せ先

鉄道・運輸機構 鉄道建設本部 計画部 計画課
Tel.045-222-9055 担当:山本

第12回技術研究会 講演題目

平成26年10月8日(水)～10月9日(木)
 メルパルク横浜 Fuji Hoesi(2F)
 神奈川県横浜市中区山下町16

【一日目】 10月8日(水) 10:00～17:40

時間	分類	講演題目	講演者
① 10:15～10:50	トンネル	都市部の小土被り区間におけるSENSの掘削管理と計測結果 —相鉄・JR直通線、西谷トンネル—	東京支社 新横浜鉄道建設所 阪田 暁
② 10:50～11:25	橋りょう	連立工事と競合する駅高架橋の施工 —北陸新幹線、富山駅高架橋—	北陸新幹線第二建設局 富山鉄道建設所 石丸 真也
③ 11:25～12:00	軌道	260km/h高速走行に向けた軌道の整正	本社 設備部 軌道課 田島 政人
12:00～13:20	昼食(80分)		
④ 13:20～13:55	企画	駅設備計画検討支援システムの開発 —駅設備の最適配置・サイン類の視認性向上に向けて—	東京支社 計画部 調査第二課 増田 竜也
⑤ 13:55～14:30	橋りょう	北海道新幹線本州方共用区間における耐震補強の施工 —北海道新幹線、奥津軽路盤他工区—	青森新幹線建設局 外ヶ浜鉄道建設所 三条 肇
⑥ 14:30～15:05	建築	狭隘な敷地条件における旅客上家の施工 —北陸新幹線、富山駅—	北陸新幹線第二建設局 富山鉄道建築建設所 早崎 登
15:05～15:20	休憩(15分)		
⑦ 15:20～15:55	トンネル	トンネル完成後の盤ぶくれ対策 —北陸新幹線、飯山トンネル(板倉)インバート補強対策工—	北陸新幹線建設局 上越鉄道建設所 久保田 正樹
⑧ 15:55～16:30	路盤	既設橋台背面盛土の耐震補強検討 —北海道新幹線、共用区間—	北海道新幹線建設局 工事第一課 石川 大輔
⑨ 16:30～17:05	建築	伝統のまち金沢の新幹線駅舎における各種の調整とコンセプトの実現 —北陸新幹線、金沢駅—	大阪支社 金沢鉄道建築建設所 菊田 智之
⑩ 17:05～17:40	橋りょう	深いV字谷を通過する橋りょうの構造計画と重力式橋台のマスコンクリート対策 —九州新幹線、餅ノ浜川橋りょう—	九州新幹線建設局 大村鉄道建設所 古村 惇朗

【二日目】 10月9日(木) 10:00～16:00

時間	分類	講演題目	講演者
⑪ 10:00～10:35	トンネル	押し出し現象を伴う泥岩地山の掘削 —九州新幹線西九州ルート、俵坂トンネル(西工区)—	九州新幹線建設局 武雄鉄道建設所 外山 真
⑫ 10:35～11:10	用地	区分地上権設定区間において建物移転を認定した事例	東京支社 用地第二部 用地第四課 伊藤 利一
⑬ 11:10～11:45	電気	光ファイバを利用したトンネル照明監視制御装置の開発 —北陸新幹線(長野・金沢間)—	東京支社 電気第三部 電力課 佐藤 貴之
11:45～13:15	昼食:審査(90分)		
13:15～13:50	震災復旧	【報告】 東日本大震災で被災した三陸鉄道復興支援 —三陸鉄道 南・北リアス線—	東京支社 計画部 担当課長 佐々木 健
13:50～14:00	休憩(10分)		
14:00～15:30		【特別講演】 鉄道 —江戸から生まれた近代—	NPO法人 日本水フォーラム 代表理事・事務局長 竹村 公太郎 氏

(注)1演題について、講演25分、質疑応答10分とする。
 ただし、2日目午後の報告については講演35分とする。